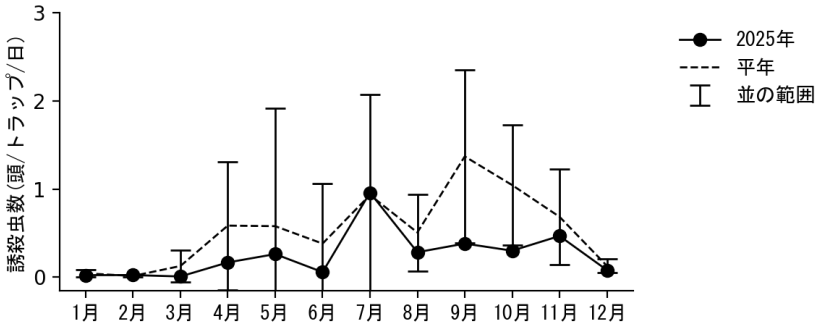
令和　7 年度　　1 月予報

作物	マンゴー		地域	八重山群島
病害虫名	チャノキイロアザミウマ			
調査結果	12 月の発生量（平年比）	並		
予　報	12 月からの増減傾向	→		
	1 月の発生量（平年比）	ややや少		
予報の根拠		平年の発生量の推移（→）		

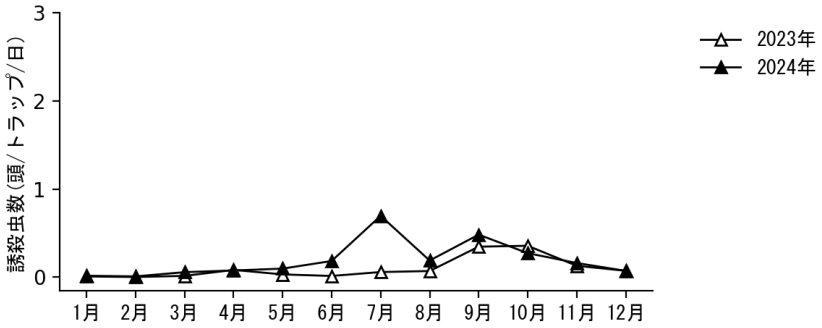
調査結果

トラップ当たり誘殺虫数の推移

＜今期と平年＞



＜過去２年＞



・発生施設率100%（平年：82.0%）

防除のポイント

・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。

・出蕾・開花期における本種の増加を抑制するため、ビニール被覆前後に予防散布を行う。

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

・不要な新梢は、施設外に除去する。

ナガエコミカンソウ

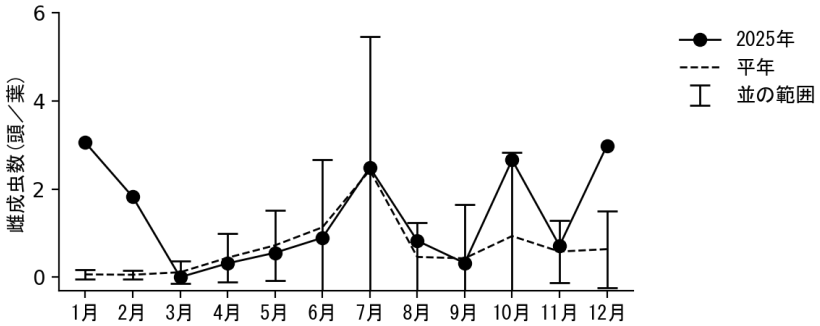
令和　7 年度　　1 月予報

作物	マンゴー		地域	八重山群島
病害虫名	① ハダニ類		マンゴーツメハダニ	
調査結果	12 月の発生量（平年比）	多		
予報	12 月からの増減傾向	↘		
	1 月の発生量（平年比）	多		
予報の根拠		平年の発生量の推移（↘）		

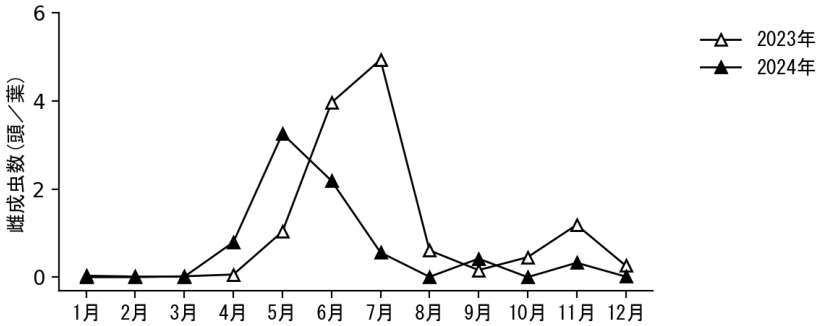
調査結果

雌成虫数の推移

＜今期と平年＞



＜過去２年＞



・発生種：マンゴーツメハダニ、シュレイツメハダニ

・発生施設率60.0%（平年：38.0%）

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

・冬季はマシン油乳剤による防除が効果的である。本薬剤は天敵に影響が少なく、天敵を保護しながらの防除が期待できる。

ハダニの寄生による葉のかすれ症状

シュレイツメハダニ